

# 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

非行防止と交通安全ルールの徹底を図る

主 催 草 加 市 ス ポ ー ツ 少 年 団

主 管 草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会  
草 加 市 少 年 野 球 連 盟  
八 潮 市 ス ポ ー ツ 少 年 団 野 球 部 会

後 援 草 加 警 察 署  
草 加 市 教 育 委 員 会  
八 潮 市 教 育 委 員 会  
公 益 財 団 法 人 草 加 市 ス ポ ー ツ 協 会  
八 潮 市 ス ポ ー ツ 協 会

協 賛 草 加 八 潮 販 売 防 犯 連 絡 協 議 会  
草 加 八 潮 地 区 防 犯 協 会  
朝 日 新 聞 社  
ナ ガ セ ケ ン コ ー 株 式 会 社





## 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

### 【大会実施要綱】

1. 趣 旨 草加警察署管内の各チームの子供たちに、非行防止と交通安全ルールの徹底を図ると共に、少年野球を通じて児童の健全育成及び指導者の交流を深めることをねらいとして開催する。
2. 大会 期 間 令和6年10月27日(日)、11月3日(日)、10(日)  
予備日：令和6年11月16日(土)、17日(日)、30日(土)
3. 大会 会 場 (草加市)  
そうか公園多目的運動広場A・B・C・D面、総合運動場A・B面、清掃グラウンド(八潮市)  
下河原運動広場野球場A・B面、中川やしおスポーツパーク
4. 参 加 チ ー ム 草加市少年野球連盟10、八潮市スポ少6、草加市スポ少8(計24チーム,合同1チーム含む)
5. 参 加 費 1チーム ¥6,000- (代表者会議にて各団体ごとに集金)
6. 選 手 登 録 登録は3年生以上とし、2年生以下の登録は代表者会議で承認を得ること。  
選手登録名簿は、各団体へ代表者会議前に提出すること。
7. 使 用 球 連盟公認の軟式J号を使用する(ナガセケンコー株式会社製)  
※ 各チームにて1試合ごとに2球を用意する。
8. 試 合 方 法 トーナメント方式とする。
9. 表 彰 草加警察署
  - ・ 優勝 優勝旗、優勝杯、賞状、盾
  - ・ 準優勝、第3位 賞状、盾朝日新聞社
  - ・ 最優秀選手賞(1名) 賞状、盾
  - ・ 優秀選手賞(4名) 賞状、盾
  - ・ 優勝 メダル(20個)大会実行委員会
  - ・ 準優勝、第3位 メダル(各15個)
10. 開 会 式 令和6年10月27日(日) 7:45(受付:7:15~)  
そうか公園多目的運動広場A面  
※ 初日に試合のある12チーム及び、昨年優勝チームのみ参加とする。
  - ・ 青少年健全育成指導者表彰式
  - ・ 始球式※ プラカード、団旗又はスポ少旗を持参すること。
11. 代 表 者 会 議 令和6年10月12日(土) 18:30(受付18:00~)  
エネクルスポーツアリーナ SOKA(草加市スポーツ健康都市記念体育館) 第1、2会議室
12. 閉 会 式 令和6年11月10日(日) 決勝戦終了後(上位4チーム参加)  
総合運動場 A面
  - ・ 成績発表及び表彰式※ プラカードを持参すること。
13. 雨 天 時 6:15 までに降雨およびグラウンド状況により判断する。  
※ 連絡は各所属団体の方式による。
14. 特 別 規 則 (1) 代表者会議で決められた事項は、チーム全員に徹底させること。  
(2) 選手及び指導者は、スポーツ保険等の保険に加入していること。  
(3) チームの車の台数は、全会場5台以下とする。(そうか公園北駐車場は3台まで)  
(4) 球場内(各会場敷地内)でのフリーバッティングを禁止する。  
(各会場、担当団体のルールに準ずる)  
(5) 大会初日が、学校行事と重複している場合は代表者会議で協議(考慮)する。  
(6) 他大会と日程が重複しているときは、当該チームが参加可否を決定すること。  
但し、準決勝以上では認めない(ベスト8進出までに判断すること)。

## 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

【 役員・審判員 】

(敬称略)

大会顧問	草 加 警 察 署	署 長	岩 崎 英 紀
	草加八潮地区防犯協会会長	草 加 市 長	山 川 百 合 子
	草加八潮地区防犯協会副会長	八 潮 市 長	大 山 忍
	草加八潮販売防犯連絡協議会	会 長	野 崎 友 義
	草 加 市 教 育 委 員 会	教 育 長	山 本 好 一 郎
	八 潮 市 教 育 委 員 会	教 育 長	井 上 正 人
	公益財団法人草加市スポーツ協会	会 長	谷 古 宇 勘 司
	八 潮 市 ス ポ ー ツ 協 会	会 長	小 澤 政 人
大会会長	草 加 市 ス ポ ー ツ 少 年 団	本 部 長	大 野 美 江 子
大会副会長	草 加 市 少 年 野 球 連 盟	会 長	種 子 島 久 代
	八 潮 市 ス ポ ー ツ 少 年 団	本 部 長	川 島 永 次
大会実行委員長	草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	会 長	足 立 博 行
大会副実行委員長	草 加 市 少 年 野 球 連 盟	理 事 長	西 山 敬 二 郎
	八 潮 市 ス ポ ー ツ 少 年 団 野 球 部 会	会 長	熊 田 秀 明
	草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	副 会 長	増 本 剛
審 判 長	草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	審 判 部 長	佐 藤 政 治
副 審 判 長	草 加 市 少 年 野 球 連 盟	審 判 長	吉 永 敏 雄
	八 潮 市 ス ポ ー ツ 少 年 団 野 球 部 会	審 判 部 長	水 野 一 行
大会実行委員	草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	役 員 ・ 運 営 委 員	
	草 加 市 少 年 野 球 連 盟	理 事 ・ 役 員	
	八 潮 市 ス ポ ー ツ 少 年 団 野 球 部 会	役 員 ・ 運 営 委 員	
大会審判員	草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	審 判 員	
	草 加 市 少 年 野 球 連 盟		
	八 潮 市 ス ポ ー ツ 少 年 団 野 球 部 会		

# 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

## 【実施要項-1】

### 【競技運営に関する注意事項】

1. 大会実施要綱に定められた事項は、チーム全員に必ず徹底させること。
2. 選手の登録は20名以内とし、選手登録名簿を大会本部に提出すること。
3. 選手登録名簿の提出後は、選手の追加及び変更は認めない。
4. 選手の背番号は、0～20番までとし、主将は10番とする。
5. 指導者の背番号は、監督30番、指導者29番から23番とする。  
ただし、監督または指導者が不在の場合は、登録された代理指導者がベンチに入ることを認める。
6. ユニホーム（帽子含む）は、同色・同形・同意匠とする。但し、合同チームを除く。
7. 試合中、ベンチに入れる人員と人数は、選手20名以内及びチーム代表者1名、指導者（スコアラー1名含む）4名以内とする。なお、代表者及びスコアラーは、スポーツ行事にふさわしい服装で入ること。  
※代表者の代理は認めない。また、スコアラーはチーム帽子着用とする。
8. ベンチは、組み合わせ番号の若いチームを1塁側とする。  
但し、2試合続けて試合を行うチームは、ベンチの入れ替えをしない。
9. ベンチの中では、電子機器類（携帯電話、パソコン等）の使用は禁止するが、電子スコア記録用として1台の使用を認める。但しメガホンは監督に限り使用を認める。
10. メンバー表（3部）の交換は、原則として試合開始時間の1時間前、または前の試合の4回終了後に行う。その際、攻守の決定を行う。※メンバー表には必ず学年を明記すること。  
※第1試合は試合開始30分前に行う。 ※決勝戦のみ4部。
11. 前の試合が早く終了した場合でも、原則として試合開始予定時刻に次の試合を開始する。  
但し、天候が危ぶまれる場合などは、この限りではない。
12. 試合開始予定時刻になっても会場に来ないチームは、原則として試合を棄権したとみなす。
13. 試合が予定時間以上延長した時は、その日行う以降の試合を別の会場で行うこともある。
14. シートロックは5分間とし、全チーム行う。但し大会運営の関係で行わないこともある。  
（ダブルハッターの2試合目は行わない）決勝戦はこの限りではない。
15. グラウンド内（各会場敷地内）でのフリーバッティングを禁止する。  
〔競技規則特別ルールの規定（試合のベンチ入り前のバットを使用した練習について）を参照のこと。〕
16. ファールボールは、自ベンチ側のものは、そのベンチ側で処理し、球審に届けること。但しバックネット側のものは、攻撃側で処理すること。
17. 小雨の場合でも、グラウンドが使用可能な状態の場合は試合を行う。
18. 試合はフェアプレーを基本とし、危険なプレーおよび好ましくない野次を厳禁する。
19. 選手の健康管理のため、保護者2名以内がベンチ内に入ることを認める。但し選手の体調管理に専念することとし、写真撮影および応援は禁止とする。
20. バットは、全軟連公認のJSBBマーク付を使用すること。
21. ヘルメットは、打者及び走者の危険防止のため、全軟連公認の耳付きを使用すること。
22. 捕手は、全軟連公認マーク付きのマスク（安全帯付きスロットガード付き）、レガース、ヘルメット、プロテクター、およびファールカップを着用しなければならない。
23. 用具の点検を、試合開始に先立って審判員が行う。  
全軟連公認ではない用具や、キズ、凹み、破損などを見つけた時は、使用を認めない。
24. 投手が手首にリストバンドを使用することを禁止する。但し打者、走者、守備の時のリストバンドおよび手袋の使用を認める。
25. サングラスの使用を認める。但し投手は使用できない。  
また、使用の際は正しく着用すること。
26. 試合終了後は、使用した両チームによりグラウンド整備をおこなうこと。
27. 2年生以下が出場する場合には、胸部保護プロテクターの着用を推奨する。

### 【各会場の利用時間】

- ・ そうか公園 北駐車場及びグラウンド 7時00分より利用可能
- ・ 総合グラウンド 駐車場及びグラウンド 8時30分より利用可能
- ・ 清掃グラウンド、下河原グラウンド、中川やしおスポーツパーク 駐車場及びグラウンド 7時30分より利用可能

### 【事故等の対応】

大会に参加した役員、審判員、指導者、選手および応援等の父兄等のすべての不慮・不測の事故等については、すべて各個人およびチームの責任において処理すること。

# 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

## 【実施要項-2】

### 【大会特別規則】

1. 試合は、6回までとし、5回（4回1/2）をもって成立する。
2. 試合時間は1時間30分とし、試合開始後1時間30分を経過した後は、新しい回に入らない。
3. 1時間30分経過後、もしくは6回終了後同点の場合は、タイブレークで勝敗を決定する。
4. タイブレークは以下の方法で行う。
  - (1) 継続打順、無死1・2塁とし、走者は前回の最終打者を1塁、その前打者を2塁とする。
  - (2) 選手の交代は、通常の規則によって認められる交代は許される。
  - (3) タイブレークを2回行い、決着がつかない場合は、抽選とする。
5. コールドゲームは、得点差が3回（2回1/2）終了時以降10点差、5回（4回1/2）終了時以降7点差とする。ただし、決勝戦は5回7点差とする。
6. 暗黒・降雨時は、5回（4回1/2）終了で成立とし、それ以前については特別継続試合とする。  
※投球数は引き継ぐ。
7. 抗議のできる者は、監督、当該プレーヤーのうちの1名とする。
8. 審判員は、試合開始に先立って、登録名簿の確認を行う。
9. 試合はスピーディーに行う。
  - (1) 1イニング目と投手交代時の投球練習は、7球を1分以内としその他のイニングは3球とする。
  - (2) 打者は、速やかに打席に入り、打撃姿勢をとること。
  - (3) 次打者はインプレイ中のみ低い姿勢で待つ。（投手が投手板についたらではない）  
ボールデッド中は、安全確保をした上で素振りを認める。
  - (4) 攻守交代は、駆け足で行うこと。
  - (5) 打者がみだりに打者席を外した場合は、球審はタイムをかけずに投手の投球に対し、正規な判定をして「ボール」「ストライク」を宣言する。
  - (6) 投手が捕手のサインを見るときは、必ず投球板について見ること。
  - (7) ボールを受けた投手は、速やかに投球板につき投球姿勢をとること。
  - (8) タイムを要求せずにベンチを出ることは認めない。また、みだりにタイムを要求してはならない。
  - (9) 試合に出ている選手の負傷治療が長引くような場合は、相手チームの了解のもとに臨時代走（投手と捕手を除いた前打者）を認め、試合を進行する。
10. タイムの制限
  - (1) 試合中に選手が、スパイクの紐を結び直すためのタイムは認めない。
  - (2) タイムは、1分間を限度とする。ただし、審判が認めた時はこの限りではない。
  - (3) 守備側からの「タイム」で試合が停止されたときは、その間の投手は捕手を相手に投球練習をしてはならない。
  - (4) タイムの回数は、監督、野手、攻撃側それぞれ3回とする。選手交代の監督タイムはカウントしない。タイブレークでは、1回とする。  
なお、今大会より、同一イニングに同投手のもとに2度行くか、行ったとみなされた場合でも投手は自動的に交代しなければならないペナルティは、適用しない。
11. グラウンド状況によるデッドラインを超えた場合は、野球規則通りの進塁ができる。
12. 打者が頭部にデッドボールを受けた時は、球審は直ちに臨時代走の措置を行う。この場合の臨時代走は、投手と捕手を除く前打者とする。また、塁上の走者の臨時代走を認める。
13. 投手の投球制限
  - (1) 一人の投手の1日の投球数は、70球までとする。（70球目に対戦した打者を終えるまでとする）  
※4年生以下は60球までとする。（60球目に対戦した打者を終えるまでとする）
  - (2) ダブルヘッター及びタイブレークの場合も適用する。
  - (3) 投球数は、大会本部で管理する。
14. 安全確保のため、試合開始前のベンチ前での練習については禁止とし、外野での練習を可とする。
15. 試合中、ベンチ前のキャッチボールを禁止するが、ブルペンでのキャッチボールは、2組4名以内を認める。その際、安全確保のための指導者を1名つける。
16. 控え捕手について
  - (1) 試合開始前のメンバー交換時に「控え捕手がいない為指導者が受ける」旨の申告があれば、攻守交代時の準備投球を指導者が受けることが出来る。  
但し、その場合マスク（面）着用とする。
  - (2) 選手が控え捕手となる場合は、マスク・レガース・プロテクターを全て装着すること。
  - (3) 試合中、ブルペンでの指導者の捕手は認めない。
17. 大会規則に定めのない事項については、全日本軟式野球規則を準用する。

# 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

## 【実施要項-3】

### 【競技規則特別ルールの規定（試合前のバットを使用した練習について）】

〈2024年6月8日 改訂〉

試合前のバットを利用した練習について、原則以下の通り定めることとします。

1. 全ての試合会場内において、試合球及び練習球を使用したフリーバッティングは認めない。  
※ トスバッティングは認める。
2. 特別ルールとして、試合前のバットを利用した練習について、試合会場毎に以下の通り認める。
  - (1) そうか公園多目的グラウンド内・総合グラウンド内
    - ・ 素振り
    - ・ バント練習
    - ・ サンドボールでの練習
    - ・ カラーボールでの練習
    - ・ 羽での練習※ 対象エリアは、試合用グラウンドの外野、及び試合会場内の練習エリア（空きスペース等）のみ
  - (2) 清掃グラウンド内・下河原グラウンド内・中川やしおスポーツパーク内・各小学校校庭
    - ・ 素振り
    - ・ バント練習
3. バットを利用した練習は、以下の事項を遵守すること。
  - ・ いずれの練習においても、決められた場所にて指導者が十分に安全に配慮すること。
  - ・ そうか公園については、多目的グラウンド内（団体として利用許可を得ている場所）以外のバット、ボールを利用した練習は一切禁止。ルールを守れない団があれば、別途ペナルティを課す。
  - ・ いずれのグラウンドにおいても外周ネット等、施設設備への打ち込み、投げ込みは禁止。
  - ・ 練習に参加する指導者は団登録者（ユニフォーム着用者）に限る。  
※ ただし、メンバー表の交換終了後はベンチ入り指導者に限定する。  
※ 第1試合のチームが試合グラウンド内で練習する場合、試合開始予定時刻の1時間前からはベンチ入り指導者に限定する。

# 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

## 【開 会 式】

- ・ 令和6年10月27日(日) 7:45 (受付7:15~)
- ・ そうか公園多目的運動広場A面(草加市)

### 次 第

(敬称略)

	司 会	八潮市スポーツ少年団野球部会		
1. 選手入場				
2. 開式通告	司 会	八潮市スポーツ少年団野球部会		
3. 開会宣言	大会副会長	草加市少年野球連盟	会 長	種子島 久代
4. 青少年健全育成指導者表彰		八潮市スポーツ少年団野球部会	南川崎ゴールデンアロー	田中 貴文
		八潮市スポーツ少年団野球部会	八潮レグルス	阿部 賢二
		草加市少年野球連盟	草加西町ドラゴンズ	森内 一喜
		草加市少年野球連盟	北友コンドルズ	相澤 忠
		草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	稲荷シャークス	菅原 秋夫
		草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	八幡メッツ	矢野 公一郎
5. 優勝旗・優勝杯返還				
	前回優勝	草加市少年野球連盟		草加ボーイズ
6. 実行委員長挨拶		草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	会 長	足立 博行
7. 大会会長挨拶		草加市スポーツ少年団	本部長	大野 美江子
8. 励ましの言葉		草加警察署	署 長	岩崎 英紀
9. 来賓		草加八潮地区防犯協会会長	草加市長	山川 百合子
		草加八潮地区防犯協会副会長	八潮市長	大山 忍
		草加市教育委員会	教育長	山本 好一郎
		八潮市教育委員会	教育長	井上 正人
		公益財団法人草加市スポーツ協会	会 長	谷古宇 勘司
		八潮市スポーツ協会	会 長	小澤 政人
		草加八潮販売防犯連絡協議会	会 長	野崎 友義
10. 審判長諸注意		草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	審判部長	佐藤 政治
11. 選手代表宣誓			主 将	
12. 閉式通告	大会副会長	八潮市スポーツ少年団	本部長	川島 永次
13. 始球式		草加警察署	署 長	岩崎 英紀

## 【閉 会 式】

- ・ 令和6年11月10日(日) 決勝戦終了後
- ・ 総合運動場 A面

### 次 第

(敬称略)

	司 会	草加市少年野球連盟	副理事長	男石 秀雅
1. 開式通告	司 会	草加市少年野球連盟		
2. 成績発表	大会実行委員長	草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	会 長	足立 博行
3. 表 彰	草加警察署		署 長	岩崎 英紀
	優勝	優勝旗、優勝杯、賞状、盾		
	準優勝、第3位	賞状、盾		
	朝日新聞社			
	最優秀選手賞(1名)	賞状、盾		
	優秀選手賞(4名)	賞状、盾		
	優勝	メダル(20個)		
	大会実行委員会			
	準優勝、第3位	メダル(各15個)		
4. 挨拶	大会会長	草加市スポーツ少年団	本部長	大野 美江子
	後援	草加警察署	署 長	岩崎 英紀
	大会副会長	八潮市スポーツ少年団	本部長	川島 永次
	大会副会長	草加市少年野球連盟	会 長	種子島 久代
5. 講評	審判長	草加市野球連盟スポーツ少年団野球部会	審判部長	佐藤 政治
6. 閉式通告	司 会	草加市少年野球連盟		



令和6年10月12日(土)

# 第42回 草加警察署長杯 少年軟式野球大会

日	令和6年10月27日(日)、11月3日(日)、10日(日)
程	予備日 16日(土)、17日(日)、30日(土)
雨天時	AM6:15 各所属団体の方式による

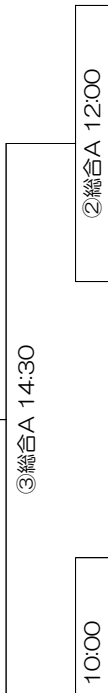
## 優勝

優勝	
準優勝	
第3位	
第3位	

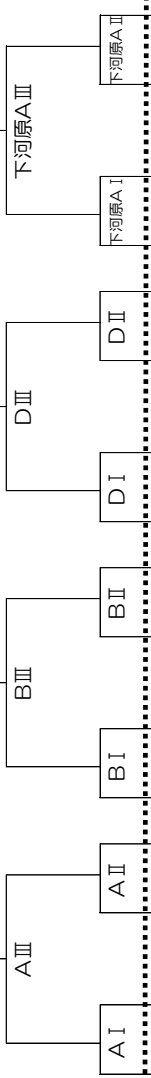
【試合会場】	試合時間
A：そうか公園A	大会2日目
B：そうか公園B	I 8:30
D：そうか公園D	II 10:30
	III 13:00

初日練習会場：そうか公園C

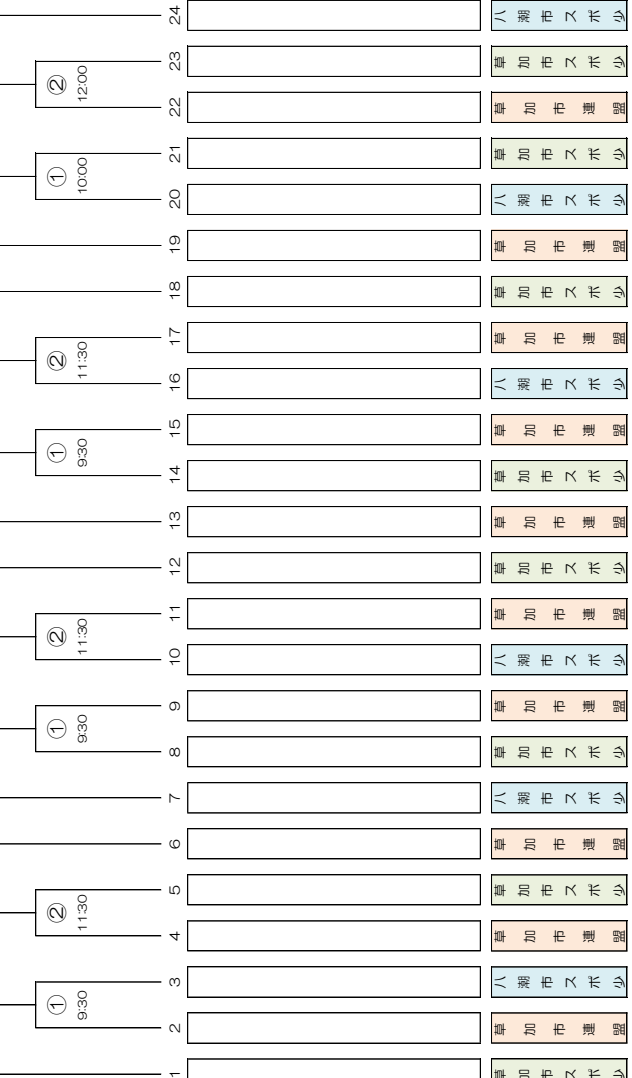
11/10(日)



11/3(日)



10/27(日)



初日試合会場

そうか公園 A

そうか公園 B

そうか公園 D

総合グラウンド A

少